

## 平成 22 年度 アセアン諸国の電気事業者に対する受入研修の実施について

当調査会では、会員各社のご協力のもと、アセアン諸国の電気事業者向けに人材育成などの基盤整備のための協力事業を実施しております。

平成 3 年度（1991 年）から「受入研修」として研修生をわが国に招くとともに、平成 4 年度（1992 年）から「現地セミナー」としてわが国の電力分野の専門家を派遣するプログラムを開始しております。

平成 22 年 9 月、九州電力株式会社の協力により以下のとおり「受入研修」を実施いたしました。

研修期間	平成 22 年 9 月 6 日（月）～ 9 月 17 日（金）
研修テーマ	再生可能エネルギー
研修生	インドネシア 3 名、フィリピン 2 名、ベトナム 2 名 計 7 名
受入機関	社団法人 海外電力調査会 九州電力 株式会社
研修内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・講義 日本の電気事業の概要、再生可能エネルギー関連の制度、太陽光発電の設計思想・建設・運用計画、風力発電の設計思想・建設、地熱発電の設計思想、バイオマス発電の設計思想 他</li><li>・見学 八丁原地熱発電所、長島風力発電所、天降川水系水力発電所、みやざきバイオマスリサイクル 他</li></ul>

